

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	景観むらづくり100年 (Land 100) ×白馬サスティナビリティ事業
事業主体 (連絡先)	白馬村
事業区分	5 環境保全、景観形成に関する事業 8 その他地域に元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,214,150 円 (うち支援金: 2,166,000 円)

事業内容

- ①景観むらづくり 100年 (Land 100)
おためし移住と併せ、景観ワークショップ等を実施。
- ②白馬サスティナビリティ・防災力アップ
白馬村気候非常事態宣言、白馬村「COOL CHOICE クール・チョイス」宣言に基づき、冬季に偏らない通年観光化を図るため、白沢村有林の里山トレッキング道の整備を実施。
防災を考慮した再生可能エネルギー設備 (薪ファーネス・EVパワームーバ) を導入し、村内外にサスティナブルな再生エネルギー活用の啓蒙を図るため体験事業等を実施した。



【移住ツアーの様子】

【目標・ねらい】

- ①お試し移住を実施する中で、白馬の景観について、地元住民と白馬ファン等がワークショップやフィールドワークを通じ理解を深める。
- ②防災を考慮した再生可能エネルギー設備 (薪ファーネス、EVパワームーバー) を活用した体験事業等を実施することにより、持続可能な社会 (SDGs) を意識してもらう。

事業効果

- ①景観むらづくり 100年 (Land 100)
おためし移住と併せ、景観ワークショップ等を実施し白馬の景観や未来について学び語るにより白馬ファンを増やし、持続可能な景観村づくりについて村内外の人に体験してもらうことができた。
- ②白馬サスティナビリティ・防災力アップ
白馬村気候非常事態宣言、白馬村「COOL CHOICE クール・チョイス」宣言に基づき、冬季に偏らない通年観光化を図るため、白沢村有林の里山トレッキング道の整備を実施した。防災を考慮した再生可能エネルギー設備 (薪ファーネス・EVパワームーバ) を導入し、体験事業等を実施することで、村内外にサスティナブルな再生エネルギー活用の啓蒙を図ることができた。

※自己評価【 A 】

【理由】

移住ツアーを通じ地元住民と白馬ファン等が意見交換を行い、未来に残したい景観について語り合うことができたため。また防災を考慮した体験事業を通じ、持続可能な社会 (SDGs) を意識してもらうことができたため。

今後の取り組み

本事業は移住・景観・持続可能をキーワードにした、未来の村づくり事業で、多様な方に携わっていただくことにより、白馬への愛着心と村を思う気持ちの熟成を図ることが目的である。事業実施により、多くの人に将来的な定住と白馬ファンの増加に繋げることができた。今後は第5次総合計画に記載されている「移住定住の促進 人口の社会増」を更に目指し、より多くの人々と取り組んでいきたい。白馬村は今後、景観行政団体に移行する予定である。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある